



ののいち

NONOICHI



主な内容

- 野々市市 誕生 2
- 功労・功績をたたえて 6
- ののいちマナビィフェスタ2011... 12

北陸新幹線 二日市橋りょう架橋工事
(11月13日未明撮影)

町から市への架け橋つながる
市制は開業! 新幹線は開業間近

2011年11月11日

野々市市誕生

野々市市制施行記念式典

石川県内11番目の市として「野々市市」が誕生しました。午前11時から文化会館フォルテで行われた記念式典には、宮地穀総務省自治行政局市町村体制整備課長、谷本正憲石川県知事をはじめ、国会議員、県議会議員、県内市町の首長、議長、市議会議員、元町議会議員、市民の皆様約700人が出席し、新市誕生を祝いました。

来賓の谷本知事からは、「市として、新たに市民となる住民の方々と行政が協

力をし、住んでみたい・住み続けたいと思うことができる、住み心地一番のまちを目指して欲しいと思います」とエールを送られました。田中美絵子衆議院議員、岡田直樹参議院議員、山田省悟県議会議長ほか多くのご来賓よりお祝いの言葉をいただきました。

最後に、藤力連合町内会会長の「野々市市万歳」の掛け声のもと出席者全員で万歳三唱が行われ、喜びの歓声と拍手が会場内に響きわたりました。

栗貴章市長のごあいさつ



昭和30年4月の新生野々市町の発足から56年の歳月を経て、2011年11月11日、石川県下11番目の市として野々市市が誕生しました。

これまで本市の発展に多大なご尽力を賜りました諸先輩方をはじめ、市制施行にご協力賜りました関係各位に衷心より敬意を表する次第であります。

本市は、引き続き定住化促進策や教育環境の充実、さらには都市としての野々市ブランドの確立など各種施策を着実に実行し、市民と共に考え、共に育む市政の実現を目指してまいります。

これからも人やモノ、知識や情報が集う市場のように賑やかな、そして、野々市市に住むことを誇りに思えるまちづくりを目指してまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



11月10日(木) 閉町式

午後6時、庁舎1階通路に役場職員が集まり、閉町式が行われました。野々市町長として最後のあいさつに立った栗町長は、町の歩みを振り返り、言葉を詰まらす場面もありました。職員には市役所職員としての品格を求めました。

職員はこの後、市制移行事務に戻り、町役場は名残を惜しむかのように深夜まで灯りがついていました。

11月11日(金) 開市式

午前8時10分から市役所前で野々市市開市式が行われました。初めに市役所銘板の除幕を行い、市長、市議会議長のあいさつに続いてくす玉割りが行われました。この後、庁舎エントランスホールで市民憲章の除幕式が行われました。

市制記念特別表彰を受ける安田彦三前町長



安田彦三前町長は、平成19年まで3期12年町長を務めました。人口5万人を目指し、土地区画整理事業など都市環境整備に尽力され、住みよいまちづくりを進めてきました。また、在任中は全国的に平成の大合併が推進される中、町民の幸福を願い、単独市制実現へまい進されました。

安田前町長は、「当時は、単独市制にこだわって信念を貫いてきました。今は野々市市が実現したことをうれしく思います」と心境を話されました。



↑指揮者は市出身の三國浩平さん。三國さんが作曲した「カメラリアファンファーレ」と「序曲カメラ」を野々市明倫高等学校、野々市中学校、布水中学校の吹奏楽部が演奏。この曲は記念式典でも披露されました。



↑東京野々市会と関西野々市会による市花木ツバキと、ソメイヨシノの植樹



↑姉妹都市ギズボーンから贈られたもの（ニュージーランドの先住民マオリ族が物事の始めに贈るとされる）。写真左は市長夫妻。



野々市市の住みやすさと魅力を発信

市誕生PRポスター展

11月5日(土)から13日(日)の9日間、イオン御経塚店で市制施行を記念するPRポスター展を開催しました。ののいち百景や旧北国街道の町並みの写真、市制までの道のり、国際交流、北陸新幹線工事などのパネルやポスターが展示されました。訪れた買い物客は、これらのポスターや写真を見たり、チラシを手にとっていました。のっティのパネルも展示され、親子で写真をとるほほえましい光景もみられました。12日(土)には、栗市長がポスター展を訪れ、見学者への挨拶と市制施行の報告を行いました。



私の歩んできた道

人間国宝中野孝一さんが語る

11月12日(土)、美術文化協会が主催する市制記念講演会が情報交流館カメリアで開催されました。講師は市内在住の重要無形文化財「蒔絵」保持者である中野孝一さん。中野さんは、金蒔絵との出会い、住み込んでの修行、日本伝統工芸展に入選してから作家として歩んできた道筋を、集まった約90人の聴衆に話しかけるように語っていました。中野さんは、市美術文化協会の副会長も務められ、ここでの様々な分野の作家との交流が漆の世界を見直す機会ともなり、野々市は中野さんにとって大切な場所だそうです。



綾小路きみまろ一座も野々市の魅力を発信

NHKごきげん歌謡笑劇団公開収録

11月15日(火)の夜、文化会館フォルテで人気番組「ごきげん歌謡笑劇団」の公開収録が行われました。この収録には、綾小路きみまろさんはじめ、里見浩太郎さん、北山たけしさん、坂本冬美さん、天童よしみさんなどの大物タレントが多数出演することから、会場は熱気にあふれていました。芝居では江戸時代の北国街道の市の人情をテーマにしたり、さかなクンの野々市市リポートでは大根寿しと地元の食材を使ったお節料理が紹介されたりして、ご当地色満載の番組となりました。放送は12月10日(土)の夜です。



会場に響く美しい歌声とハーモニー

市民合唱団市制施行演奏会

11月12日(土)文化会館フォルテにて野々市市民合唱団による演奏会が行われました。市制施行をきっかけとし、混声合唱団員を募集、男女約130人が2カ月間の練習を行いました。この日は、合唱団による「ハレルヤ」で幕を開けると、室内管弦楽団がバッハの管弦楽組曲から3曲を演奏。また、客席の市民らと一緒に「もみじ」「ふるさと」を合唱するなど、会場全体が美しい歌声に包まれ、新市のスタートを祝いました。合唱団は今後、随時団員を募集しながら活動を続けていくとのことです。



市制施行記念イベントを紹介 カメラあちこち特別版



新しいナンバープレートで野々市市をPR

オリジナルナンバープレート交付

11月11日(金)、役所2階の税務課で原動付自転車などにつける野々市市のオリジナルナンバープレートの交付が行われました。プレートの形は楕円形で野々市市の頭文字「N」をかたどり、左上には市花木の「ツバキ」をあしらったデザインになっています。最初に訪れた人は、「前のナンバーは20年以上使ってきたし、走るならデザインがかっこいい新しいナンバーにしたいと思った」と笑顔で話しました。



野々市の未来を明るくしよう

産業戦略会議設立シンポジウム

11月11日(金)、文化会館フォルテで、野々市産業戦略会議の設立記念シンポジウムが行われました。栗市長が市制後のまちづくりについてプレゼンテーションし、その後、同会議理事長の佛田利弘をコーディネーターに、5人のパネリストによるまちづくりについての政策提案の意見交換が行われました。この会議は、新市独自の産業創出を目的に開かれ、今後は本格的に動きだす来年度に向けて会員を増やすとともに事業計画について話し合っていく予定です。



飛べ！夢を乗せてどこまでも

エコバルーンリリース

11月11日(金)午前11時、えふえむエヌワンのカウントダウンで市内の7つの小中学校の児童生徒と地域の人が一斉に約5千個のエコバルーンを飛ばしました。「野球選手になりたい」など将来の夢が書かれた風船や「野々市誕生おめでとう」とお祝いの言葉が書かれた風船も見られました。色とりどりの風船が舞い上がり、子どもたちの歓声がグラウンドに響きました。



←野々市小学校のグラウンドの様子は式典会場に生中継されました

功労・功績をたたえて

平成23年度 野々市町表彰、野々市町教育委員会表彰、野々市町文化協会表彰、野々市町体育協会表彰ほか

11月3日(木)、文化の日に情報交流館カメラアで表彰贈呈式が行われました。
町表彰者は34人1団体、町教育委員会表彰者は18人、町文化協会表彰者は10人、町体育協会表彰者は25人6団体でした。表彰を受けた人は、次の方々です。(敬称略)

野々市町表彰 自治功労表彰

山下 志津枝 (住吉町)



町議会議員として、町勢の発展に貢献される。

無量井 次歳 (本町二丁目)



町議会議員および副議長として、町勢の発展に貢献される。

亀田 義裕 (住吉町)



町議会議員として、町勢の発展に貢献される。

石田 聖悟 (本町六丁目)



本町六丁目町内会長として、住民自治活動に尽力し、町勢の発展に貢献される。

小西 國夫 (本町四丁目)



本町四丁目町内会長として、住民自治活動に尽力し、町勢の発展に貢献される。

金田 誠治 (清金一丁目)



町農業委員会委員として、農業振興に貢献される。

塚本 茂夫 (御経塚一丁目)



町農業委員会委員として、農業振興に貢献される。

魚野 秋子 (扇が丘)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

中村 清雄 (矢作二丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

佐々木 保子 (御経塚五丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

村田 明 (若松町)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

竹田 外喜次 (菅原町)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

萩原 信夫 (新庄五丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

篠崎 洋子 (高橋町)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

西野 幸江 (堀内三丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

芸術文化功労表彰

村田 昇 (藤平田一丁目) (追彰)

多年にわたり、野々市じよんから節保存会の運営と後継者育成に尽力される。また、理事を務め、多数の全国公演に出演され、じよんから節の知名度の向上に貢献される。

織田 信博 (稲荷四丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

山森 和子 (住吉町)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

中川 純子 (押野一丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

スポーツ功労表彰

石原 亨 (中林二丁目)



二〇一一年カヌーワールドカップ世界選手権ドイツ大会スクオート部門男子第3位

平野 悦子 (太平寺四丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

水淵 敏子 (新庄一丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

産業功労表彰

塚本 義明 (御経塚一丁目)



野々市町農業協同組合代表理事組合長および野々市農業協同組合代表理事副組合長として農業振興に貢献される。

山村 恵子 (住吉町)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

宮口 敏枝 (太平寺一丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

山本 光子 (二日市町)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

小堀 裕子 (太平寺二丁目)



民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に貢献される。

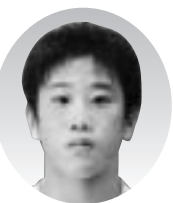
地域功労表彰

坂上 春美 (新庄二丁目)



町健康づくり推進員として町民の健康づくりの推進に貢献される。

清水 洸希 (本町五丁目)



二〇一一年レスリングアジア・カデット選手権男子フリースタイル42kg級 第5位





新長 隆弘（菅原町）

第65回国民体育大会ゴルフ競技少年男子個人 第5位



橋高 海人（扇が丘）

平成23年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会 第60回全国高等学校柔道大会 男子100kg超級 第5位



六田 邦宏（太平寺三丁目）

平成23年度全国中学校体育大会 第42回全国中学校サッカー大会 優勝



高木 優輔（三日市町）

平成23年度全国中学校体育大会 第42回全国中学校サッカー大会 優勝



布水中学校 男子バスケットボール部

平成23年度全国中学校体育大会 第41回全国中学校バスケットボール大会 第3位

川合 長尋（本町五丁目）（追彰）
昭和54年の町柔道スポーツ少年団設立時より指導者として、また、多年にわたり町スポーツ少年団副本部長としてスポーツ少年団の発展に貢献される。

教育委員会表彰

教育功労表彰

竹本 忠利（栗田三丁目）

多年にわたり、町子ども会育成連絡協議会等の役員および現在には、事務局長として会の発展や子どもたちの育成に尽力される。

教育振興表彰

林 絹子（下林三丁目）

石川県民体育大会 グラウンドゴルフ競技8回出場 パークゴルフ競技2回出場

北 礼子（押野三丁目）

石川県民体育大会 グラウンドゴルフ競技 10回出場

中田 豊実（扇が丘）

石川県民体育大会 山岳競技 7回入賞

越多 弘（押野七丁目）

石川県民体育大会 ボウリング競技 10回出場

竹内 誠（本町六丁目）

石川県民体育大会 武術太極拳競技 10回出場 6回入賞

石田 良成（押野二丁目）

石川県民体育大会 剣道競技 10回出場5回入賞

栗山 剛（末松二丁目）

石川県民体育大会 バレーボール競技 15回出場

後道 護（末松二丁目）

石川県民体育大会 バレーボール競技 11回出場

新平 浩之（本町六丁目）

第31回北信越国民体育大会 ソフトテニス競技 成年男子 優勝

姜 勇地（新庄一丁目）

第31回北信越国民体育大会 ゴルフ競技 少年男子 優勝

上松 涼太郎（矢作二丁目）

平成23年度北信越高等学校体育大会 第50回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会 男子200m 第1位 男子4×100mリレー 第1位

橋高 朱里（扇が丘）

平成23年度北信越ジュニア柔道体重別選手権大会 女子78kg級 優勝

三浦 基瑛（矢作三丁目）

第17回石川県クラブユースサッカー選手権（U-15）大会優勝 第23回北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）大会優勝

宮下 芳樹（位川）

第93回全国高等学校野球選手権大会 出場

中野 郁也（太平寺三丁目）

第93回全国高等学校野球選手権大会 出場

田代 健人（上林四丁目）

第93回全国高等学校野球選手権大会 出場

迫谷 洋典（住吉町）

平成23年度全国高等学校総合体育大会 ボクシング競技 フライ級 出場

湧川 直紀（白山町）

平成23年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技 男子4×400mリレー 出場

川井 唯奈（栗田一丁目）

平成23年度全国高等学校定時制通信制体育大会 バスケットボール競技 出場

橋本 鈴鹿（野代三丁目）

平成22年度 第41回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 出場

堀越 千恵（二日市町）

JOCジュニアオリンピックカップ 第35回全日本高校ボウリング選手権大会 女子個人 出場

内藤 沙也加（矢作二丁目）

JOCジュニアオリンピックカップ 第35回全日本高校ボウリング選手権大会 女子個人 出場



能村 拓海（下林四丁目）

第17回石川県クラブユースサッカー選手権（U-15）大会優勝 第23回北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）大会優勝

小田原 誠（金沢市額乙丸町）

布水中学校男子バスケットボール部顧問として平成23年度全国中学校体育大会第3位に導く。

宮本 康典（白山市日向町）

布水中学校男子バスケットボール部顧問として平成23年度全国中学校体育大会第3位に導く。

石過 祐樹（中能登町今羽坂）

布水中学校男子バスケットボール部コーチとして平成23年度全国中学校体育大会第3位に導く。

文化協会表彰

文化功労賞

南 憲志（太平寺一丁目）（追彰）

菊花協会会長として、多年にわたり会の育成、運営に尽力される。また、町文化協会常任理事を5年間務められ、本町の文化振興に多大な尽力をされる。

小竹 忍（藤平田二丁目）

第30回全国ママさんバスケットボール交歓記念大会 一般Bブロック 優勝

上山 葉子（矢作一丁目）

第30回全国ママさんバスケットボール交歓記念大会 一般Bブロック 優勝

土山 起代子（本町五丁目）

日本スポーツマスターズ2010ソフトボール競技 第3位 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭女子ソフトボール競技Aブロック優勝

黒瀬 千代子（三納）

第29回全日本バウンドテニス選手権大会 出場

平山 美和子（住吉町）

第29回全日本バウンドテニス選手権大会 出場

服部 哲也（栗田四丁目）

平成23年度全日本9人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会 出場

古田 智裕（下林一丁目）

平成23年度全日本9人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会 出場

後道 春美（末松二丁目）

平成23年度全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会 出場

刈本 天斗（押野二丁目）

第65回国民体育大会水泳競技 少年A 400mメドレーリレー 団体5位

北川 和江（上林二丁目）

30年余りにわたる菊づくりの実績を持ち、菊花協会の発展と展覧会の継続開催に多大な貢献をされる。また、町菊花展において十数回の優勝を獲得され、町の文化振興に多大な貢献をされる。

文化振興賞

又多 好子（新庄三丁目）

美術文化協会役員として会の発展に寄与され、町文化協会の役員も長年務められる。また、権威ある賞を連続して受賞されるなど、町の文化振興に多大な貢献をされる。

橋本 洋子（本町五丁目）

町文化協会および音楽文化協会役員として、多年にわたり会の発展に寄与され、また、自らもピアノ演奏、作曲、審査員などの地域音楽活動に尽力される。

後藤 映芳（押野五丁目）

華道協会役員として多年にわたり会の発展に寄与され、いけばな教室を開催し、後進の指導にあたるなど本町の文化振興に多大な尽力をされる。

文化奨励賞

中島 治人（太平寺一丁目）

美術文化協会役員として、多年にわたり会の発展及び運営に尽力される。

7月19日の任期満了に伴い 農業委員が改選されました

(任期：平成23年7月20日～平成26年7月19日の3年間)

議席	氏名	住所	担当地区
会長	中村 三朗	上林二丁目	末松、上林
職務代理	徳野 三知應	本町二丁目	本町三丁目～六丁目、若松町、横宮町、白山町
3	北川 清春	柳町	三日市町、二日市町、長池、徳用町、郷町、柳町
4	北川 康一	下林四丁目	太平寺、位川、下林
5	千田 努	藤平田一丁目	藤平、藤平田
6	中野 富茂治	三納二丁目	矢作、三納、粟田
7	中藪 俊博	押野一丁目	押野、押越
8	西 忠恭	中林二丁目	中林、清金
9	西村 信夫	新庄三丁目	新庄
10	野口 敏彦	本町一丁目	本町一丁目、高橋町、扇が丘、住吉町、菅原町
11	柳田 正久	田尻町	稲荷、堀内、田尻町、蓮花寺町
12	吉田 智	野代二丁目	野代、御経塚

農業委員会は本市の農業が健やかに発展していくことを願っています。農業委員活動を進めていく上で一番大切なことは、農業を担う方々が安心して働ける環境、また優良農地を守ることです。そのために、私たちは、これまでの経験、研修会また他市町との会議や視察によって得られた知識を活かして、農地の有効利用や農業の担い手育成などの地域の農業振興を推進させる役割を担っています。安全で安心な食料を供給するためにご努力されている農家の皆さま方に感謝を申し上げます。さらに野々市市の農業を取り巻く環境がよりよいものとなるよう願っています。



平成23年8月白山市相滝町の農地視察の様子

野々市市農業委員会だより

廣田 和将 (押野一丁目) 第65回国民体育大会 サッカー競技 少年男子 出場	本間 智樹 (住吉町) 第65回国民体育大会自転車競技 成年男子個人ロードレース 出場	多賀 正士 (新庄三丁目) 第65回国民体育大会 バスケットボール競技 成年男子 出場	八坂 啓太 (御経塚一丁目) 第65回国民体育大会 バスケットボール競技 成年男子 出場	野々市町水泳協会 水球 第63回石川県民体育大会 夏季大会 水球競技 一般の部男子 優勝	野々市町バウンドテニスクラブ 第63回石川県民体育大会 夏季大会 バウンドテニス競技 一般の部女子 優勝	野々市町バレーボール協会 男子 第63回石川県民体育大会 夏季大会 バレーボール競技 壮年の部 優勝	野々市町弓道協会 男子 第63回石川県民体育大会 夏季大会 弓道競技 一般の部 優勝	野々市町ソフトボール協会 男子 第63回石川県民体育大会 夏季大会 ソフトボール競技 一般の部 優勝	野々市町トランポリン協会 女子 第63回石川県民体育大会 夏季大会 トランポリン競技 一般の部 優勝
--	--	--	---	---	---	---	---	---	---

地方教育行政の充実発展のため長年にわたり尽力される。



北本 正氏
(中林5丁目)

地方教育行政功労者表彰 (文部科学大臣表彰)

叙勲受章者 おめでとうございます

端宝 単光章 駒井 松夫氏 (本町3丁目) 金沢市消防指令などを務め、消防防災活動に尽力される。	瑞宝 双光章 熊本 外夫氏 (栗田3丁目) 石川県警察幹部として、治安維持に貢献される。
---	---

危険業務従事者

いしかわ教育功労者表彰

教育行政功労者表彰

北本 正氏 町教育委員会委員長として地方教育行政の充実発展のために尽力される。

清水 外司英氏 町教育委員会委員および委員長を歴任し、長年にわたり地方教育行政の充実発展のために尽力される。

社会教育功労者表彰

藤多 典子氏 県婦人団体連絡協議会副会長として、社会教育の振興・発展に寄与し、地域の活性化に貢献される。

生涯スポーツ功労者表彰

畠 紀子氏 町レクリエーション協会理事長として、レクリエーション活動の普及振興に貢献される。

優秀教員表彰

石井 利幸氏 中学校数学科の教師として、個に応じた的確な指導と生徒の関心意欲を引き出す指導に努め、学力の向上に寄与された。

町感謝状

中村 脩二氏 多年にわたり町交通安全推進隊員として交通安全思想の普及及び交通事故防止活動に尽力される。

宝くじ普及広報事業

(財)自治総合センターの補助金により、会館の改修ほか各種備品が整備されました。

神輿、法被などの まつり道具購入



郷町町内会は新しく企画した行事「子ども神輿」で使用する子ども用の神輿や法被を購入しました。10月10日に行われた秋祭りにおいて披露されました。

太平寺会館を 大規模改修



太平寺会館の大規模改修が行われました。会館のバリアフリー化や耐震化工事等が行われ、地域コミュニティの拠点として安全で利用しやすい会館となりました。

難燃性防火衣、 ベルト購入



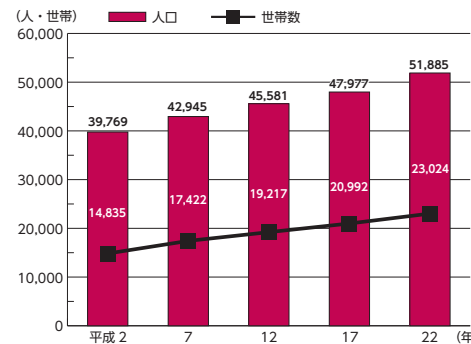
野々市市消防団は、消火活動の際に消防団員の安全確保のために難燃性防火衣、防火衣用ベルトを購入しました。購入した装備品を使い、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指していきます。

幼年消防クラブ用の 鼓笛隊セットの購入



御経塚保育園の幼年消防クラブ用の鼓笛隊セットを購入しました。各種イベントで演奏することにより、幼児期から火災に対する意識の啓発を図るとともに、保護者などに大人に対して防火意識の普及と啓発を図ります。

国勢調査人口・世帯数の推移



平成22年国勢調査の結果 (確定値)
平成22年10月1日現在の野々市市の確定した人口は5万1,885人(男2万7,288人、女2万4,597人)、世帯数は2万3,024世帯でした。人口は平成17年から3,908人(8.15%)増加し、世帯数は平成17年から2,032世帯(9.68%)増加しました。
全国の結果をみると、人口は1億2,805万7,352人(平成17年から0.23%増加)、石川県の結果では、人口は116万9,788人(平成17年から0.36%減少)でした。詳しい調査結果は市ホームページをご覧ください。
(http://www.city.nonouchi.jp/toukeijohou/toukei_info.html)
問い合わせ 総務企画課 ☎227・6028



愛と和でふれあう ののいちマナビィフェスタ2011

学習と文化の祭典

10月29日(土)から11月13日(日)にかけて、文化会館フォルテ、中央公民館、情報交流館カメラ、郷土資料館を会場に学習と文化の祭典「マナビィフェスタ2011」が開催されました。期間中は、子どもフェスティバルや各種催し、精魂込めた作品の展示が行われました。



各施設団体作品展
(フラワーアレンジメント)



レッツすこやか体験
(ブレイクダンスサークル)



ドリームチャリティ茶会
(布水中学校茶道部)



パソコンで楽しく学習!ののいち地域事典体験



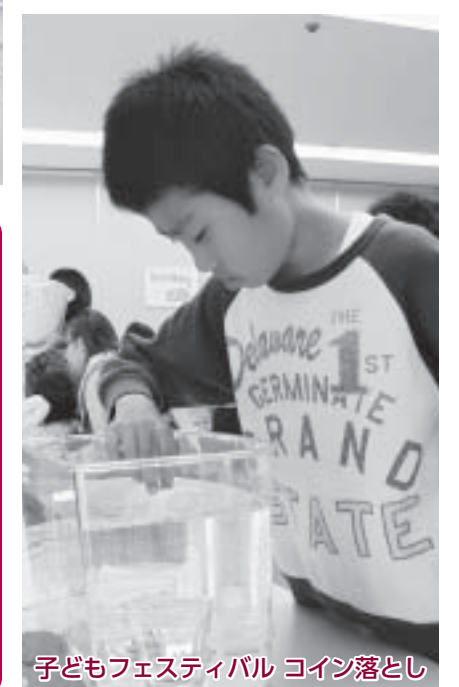
地歌ファンタジー「鼓草の会」



フレッシュじょんから市



花展



子どもフェスティバル コイン落とし



子どもフェスティバル お手玉



各施設団体作品展
(ステンドグラス)



芸能民謡祭



囲碁・将棋対局コーナー



民話の語り「くるりんぱ」



音楽祭

議会活動

10月16日～11月15日

17日 青森県つがる市議会議員視察来庁
18～20日 議会運営委員会行政視察
21日 教育福祉常任委員会
24日 産業建設常任委員会 総務常任委員会
25日 白山石川医療企業団議会定例会
28日 白山石川広域事務組合議会定例会
31日 議会運営委員会 議員総会
14日 石川中央都市圏議会連絡会

ご寄附

ありがとうございます

市教育施設整備基金
の共同栄信用金庫様から 165,500円
市水泳協会様から 80,000円
市福祉基金
市社交ダンス愛好会様から 25,577円
市社会福祉協議会基金へ
椿荘アートサークル代表大橋美知子様から 25,000円
マナの家様から 16,230円

入札結果

1000万円以上(税込み)

公共下水道事業 污水管布設工事
末松処理分区 第7工区 10月分入札
予定価格 1,764万円
落札金額 1,674万7千5百円
落札者 (株)日豊技研
消費監視支援システム整備工事
予定価格 1,953万円
落札金額 1,848万円
落札者 柴電気工事(株)

大会結果

平成23年度囲碁タイトル戦

11月20日(日) 中央公民館
名人位 柴垣 哲夫
準名人位 沢本 翔
金杯位 橋爪 健治
準金杯位 片岸 哲夫
銀杯位 葛原 進
準銀杯位 押田 憲三

第27回 子ども壁新聞 コンクール



10月29日(土)に行われました

【町長賞】 あやめ、位川
【議長賞】 上林、野代
【教育長賞】 太平寺1丁目、二日市・長池
【中央公民館長賞】 末松、清金
【ロータリークラブ会長賞】 新庄2丁目、太平寺4丁目
【北國新聞社長賞】 扇が丘、矢作
【町子連会長賞】 栗田2・5丁目、下林

菊花展成績 (敬称略)

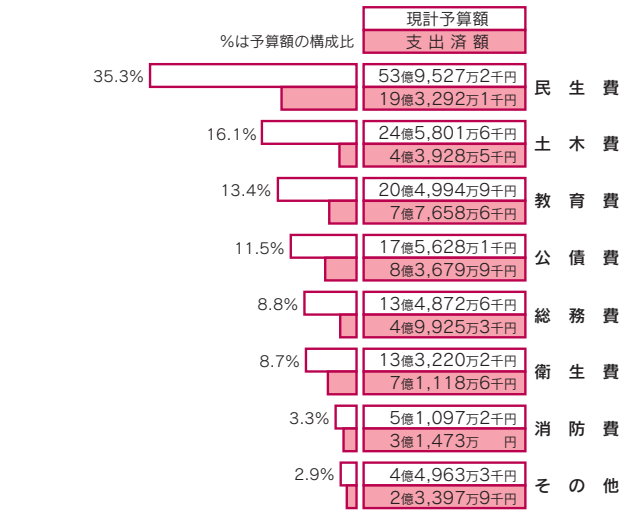


【市長賞】 「七本立の部」 優等 東島 孝氏
【市議会議長賞】 「三本立の部」 優等 小坂 努氏
【商工会長賞】 「ダルマの部」 優等 東島 孝氏
【文化協会賞】 「福助の部」 優等 北川 和江氏
【北國新聞社長賞】 「ドームの部」 優等 水上 俊雄氏
【野々市市菊花協会会長賞】 「バラエティーの部」 優等 北川 和江氏

平成22年度決算&23年度上半期予算執行状況

平成23年度 上半期予算執行状況 (9月末現在)

一般会計支出現計予算 **153億105万1千円**



◆その他の内訳◆ ()内は支出済額

議会費	1億7,505万4千円	(9,168万 円)
商工費	1億6,400万3千円	(9,533万6千円)
農林水産業費	6,440万7千円	(2,151万 円)
労働費	3,616万6千円	(2,545万3千円)
予備費	1,000万 円	(0円)
災害復旧費	2千円	(0円)
諸支出金	1千円	(0円)

※現計予算額には、前年度からの繰越額1億2,472万6千円が含まれています。
※予算額の構成比については100%になるよう、その他で調整しています。

企業会計

水道事業会計	現計予算額	調定済額	支出発生額
収益的収入	7億1,000万 円	3億7,397万3千円	
収益的支出	7億1,000万 円		1億5,395万8千円
資本的収入	1億1,272万 円	5,248万2千円	
資本的支出	5億3,582万8千円		5,472万4千円

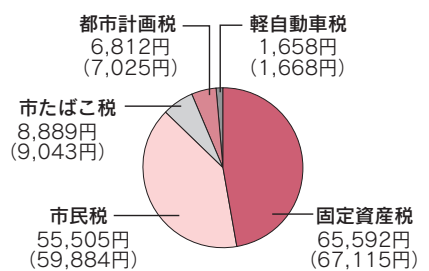
市債現在高 (平成23年9月末現在)

目的別区分	現在高
総務債	78億4,435万6千円
土木債	46億1,334万5千円
教育債	29億 708万2千円
民生債	8億5,095万2千円
農林水産業債	2億5,785万3千円
消防債	6億9,929万4千円
衛生債	2,764万3千円
公営住宅債	631万1千円

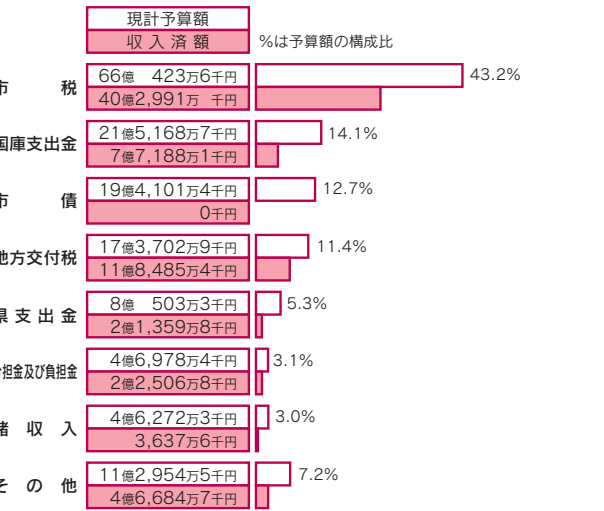
市民一人当たりの市税負担 (現計予算)

市税 66億423万6千円
市民一人当たり 13万8,456円 (14万4,734円)
※ ()内は平成22年度決算額
※市民一人当たりの額は、各税目で四捨五入しているため、合計額と一致しないことがあります。

平成23年9月末人口 4万7,699人
平成23年3月末人口 4万6,948人



一般会計収入現計予算 **153億105万1千円**



◆その他の内訳◆ ()内は収入済額

地方消費税交付金	4億3,000万 円	(2億6,741万5千円)
繰入金	3億8,931万1千円	(0円)
地方譲与税	1億2,600万1千円	(4,343万1千円)
使用料及び手数料	5,760万7千円	(3,816万5千円)
繰越金	3,444万1千円	(1億2,179万8千円)
自動車取得税交付金	3,400万 円	(548万8千円)
利子割等交付金	2,800万 円	(1,219万 円)
財産収入	1,818万3千円	(198万2千円)
交通安全対策特別交付金	1,200万 円	(622万7千円)
寄附金	2千円	(15万1千円)

特別会計

会計名	現計予算額	収入済額	支出済額
土地取得	3億6,800万 円	36万8千円	36万8千円
国民健康保険	41億9,500万 円	16億7,645万7千円	19億6,967万8千円
後期高齢者医療	3億4,300万 円	1億2,995万9千円	1億1,954万7千円
介護保険	19億6,158万4千円	7億5,171万2千円	8億 719万 円
下水道事業	19億4,000万 円	3億3,675万2千円	7億8,944万8千円

職員給与などの状況

人件費 (平成22年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (平成23年3月末現在)	46,948人
歳出額 (A)	179億7,810万 円
人件費 (B)	21億1,543万3千円
人件費割合 (B/A)	11.8%

※人件費には、特別職の給与・報酬を含みます
※決算統計の数値のため、町決算額とは異なる場合があります

ラスパイレス指数

	平成22年度	平成17年度
野々市町	96.3	93.8
全国町村平均	95.1	93.7
類似団体	97.0	94.8

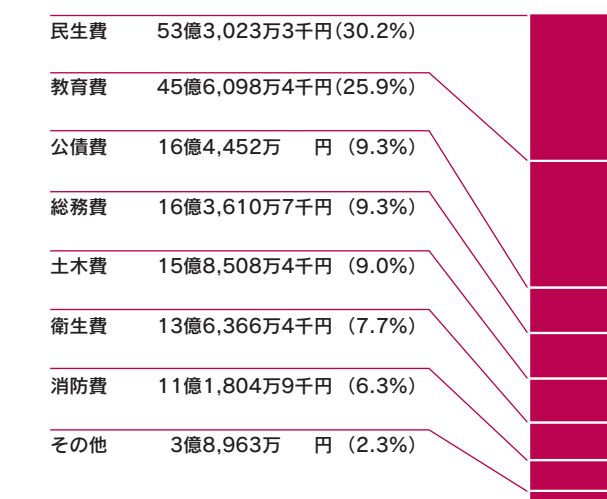
※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です
※類似団体とは、人口及び産業構造が似通った他の市町村のこと

市の財政事情

(問い合わせ 財政課 ☎227-6031)

平成22年度 決算

一般会計歳出決算額 **176億2,827万1千円**



◆その他の内訳◆

商工費	1億5,625万1千円
議会費	1億3,106万6千円
農林水産業費	5,452万1千円
労働費	4,779万2千円

※決算額には、前年度からの繰越額6億8,105万2千円が含まれています。
※決算額の構成比については100%になるよう、その他で調整しています。

企業会計

水道事業会計	収入決算額	支出決算額
収益的収入	7億3,579万5千円	
収益的支出		6億9,658万8千円
資本的収入	1億6,585万4千円	
資本的支出		3億9,891万9千円

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2億3,306万5千円は、過年度分損益勘定留保資金1億8,535万3千円、当年度分損益勘定留保資金4,029万6千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額741万6千円で補てんしました。

部門別職員数 (各年4月1日現在)

	平成22年度	平成23年度
一般行政部門	230人	231人
特別行政部門 (教育委員会)	46人	47人
公営企業等特別会計部門	35人	36人
合計	311人	314人

※職員数は、一般職に属する職員の数であり、退職者及び派遣職員 (定数外) を含みます

職員給与費 (平成22年度普通会計決算)

給与費 (A)	285人
給与費 (B)	16億 638万8千円
給料	10億5,600万7千円
職員手当	1億7,669万9千円
期末・勤勉手当	3億7,368万2千円
一人当たりの給与費 (B/A)	563万6千円

※決算統計の数値のため、町決算額とは異なる場合があります

職員の平均年齢、平均給料月額、平均給与月額 (平成22年4月1日現在)

職別	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41.7歳	313,900円	324,100円
野々市町	41.9歳	325,579円	395,666円
国	43.2歳	328,371円	361,176円
類似団体	45.8歳	241,100円	248,900円
野々市町	49.3歳	284,514円	322,291円
国	48.5歳	289,260円	306,337円
類似団体			

期末・勤勉手当 (平成22年度)

平均支給額	131万1千円
期末手当	2.75月分 (1.5月分)
勤勉手当	1.4月分 (0.7月分)

※ ()内は、再任用職員にかかる支給額です
※国と同じです

退職手当 (平成23年4月1日現在)

	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.5月分	30.55月分
勤続25年	33.5月分	41.34月分
勤続35年	47.5月分	59.28月分

※国と同じです

特殊勤務手当 (平成22年度)

支給実績	9.2万円
支給職員一人当たり平均支給年額	2,044円
職員全体に占める手当支給職員の割合	15.8%
手当の種類 (手当数)	9種類

問い合わせ 秘書課 (☎227-6022)

議会 だより

産業建設常任委員会行政視察報告

委員長 早川 彰一

9月28日から30日にかけて、愛知県豊田市足助町の「古い町並み保存と地域おこし」、愛知県大治町の「都市近郊型農業」、京都府精華町の「スマートグリッド」について行政視察を行いました。

豊田市足助町（あすけちょう）

「古い町並み保存と地域おこし」

足助町は、平成17年4月1日に豊田市と合併しました。もみじの名勝「香嵐溪」が有名で、江戸時代は、宿場町として栄えたところです。住民レベルから公的組織まで、さまざまな町並み保存の取り組みが継続されてきた結果として、伝統的な建造物群が今日まで良好な状態で残っており、今年愛知県内で初の重要伝統的建築物群保存地区（全国で90番目）に選定されました。

毎年8月上旬からお盆までの間、古い町並みの軒先に「たんころりん」とよばれる行灯を並べ、町家で三味線などのまちかど演奏会を開催し、夏夜の情緒を演出するイベントを実施しています。スタート時は小さなイベントでしたが、今年で10年目を迎え、地域住民の協力のもと、800基ものたんころりんが町並みに

並ぶようになり、市内外から多数の観光客が集まるイベントにまで成長しました。イベントに参加する演奏家は足助で演奏することが自慢になっているとのことで、出演料は発生していないそうです。

町並みを活かした住民主導によるさまざまなイベントが年間を通して開催されており、地域住民が予算をかけず、創意工夫をしながら楽しく地域おこしに取り組むという先人からの伝統が、この足助町を支える基盤になっていると感じました。

大治町（おおはるちょう）

「都市近郊型農業」

大治町は、名古屋市に隣接するベッドタウンとして発展を遂げています。面積は6・59平方キロメートル、人口30・218人（平成23年9月1日現在）で、人口密度は全国的にも上位に位置しています。大量消費地である名古屋市が近い

ことから、軟弱野菜である赤しそ、モロヘイヤ、ほうれんそう、小松菜を特産野菜として生産しています。農家の高齢化による経営規模の縮小、担い手不足などが理由で、ほとんどの特産野菜の出荷量が減ってきていますが、モロヘイヤだけは近隣自治体での生産量も少ないため出荷量は増えており、また、ブランド化にも成功し、収益につなげているとのことです。

地産地消の取り組みについては、朝市の開催をはじめとして、地元産米粉の商品開発、学校給食への供給などが進められています。小中学校の学校給食はすべて自校式給食で、「地元食材のみの給食の日」「残さいゼロ作戦」などの取り組みを通して、家庭・学校・地域が一体となった食育を実践していました。

今後の課題は、国が推奨する集落営農が実践できるよう農業委員会やJAなどと一体となって真剣に取り組むことが重要とのことでした。

精華町（せいかちょう）

「スマートグリッド」

京都、大阪、奈良の3府県にまたがる8つの自治体で構成されるけいはんな学研都市は、国家プロジェクトの研究開発拠点として発展しています。精華町には、この学研都市が進める各種プロジェクトを取りまとめる財団や拠点施設があります。

報など緊急を要する情報を速やかに伝達する手段の1つです。

有線放送とは異なり、無線を利用して通信するため、固定局との通信はもとより、携帯型や車載型無線とも通信を行うことが可能で、同報無線としての情報伝達以外にも災害時の移动通信手段としても利用できます。

直流電源装置からの電源供給により、停電時でも緊急一括放送やサイレン吹鳴が可能で、親局の操作卓は、パソコンの操作ガイダンス表示により容易な操作で扱いやすくなっており、無線事業者の免許が不要なため、操作を行う職員が限定されません。

町では、当システムに消防庁が行っている事業の「全国瞬時警報システム」を接続する予定で、国が発信する「気象情報」や「地震情報」などの緊急情報も同報通信システムで直接・瞬時に情報が提供できるとしています。

東浦町（ひがしうらちょう）

「防災全般」

愛知県の知多半島の北東部に位置し、衣浦湾の最奥にあります。

町では、同報無線により災害情報を発信しており、家庭に子機を配し、また、屋外に拡声器13基を設置し、そのほか広報車等により災害情報を伝達しています。

家庭に配する子機は、全世帯の

「産」「学」「官」「住」が連携し、けいはんなから新しい産業を創出しようと地域一体で取り組んでいます。スマートグリッドとは、既存の電力網を再構築し、IT技術でリアルタイムなエネルギー需要を把握して効率良く電気を送電する仕組みのこととで、東日本大震災後、「縮原発」や「節電」が叫ばれる中、大変注目されている取り組みです。

けいはんな学研都市は、平成22年度に国が募集する次世代エネルギー・社会システム実証地域に選定されました。実証プロジェクトの内容は、「太陽光による発電」「余った電力の蓄電」「不足しているところに電力を供給」などのサイクルから地域でエネルギーを地産地消するまちづくりを目指すとのことでした。

今後、この視察により得られました知識などをわがまの地域活性化策などに反映していきたいと考えます。



50%を計画しており、これは2世帯に1個を配し、隣同士が助け合って避難するためのものです。

さらに、今年4月から「全国瞬時警報システム」を運用しています。

瑞穂市（みずほし）

「防災全般」

濃尾平野の北西、県都岐阜市と大垣市にはさまれた田園地帯に位置し、東に長良川、西に掛保川のほか16本の1級河川が流れる地域です。

市では、洪水ハザードマップ及び地震ハザードマップを作成し、市民に災害時の被害想定や避難経路・場所を周知することにより、被害が最小限となるようにしています。

また、避難情報が伝達できるよう、コミュニティFMラジオ局からの放送のほか、防災専用チャンネルにより情報を伝達できる防災ラジオを低価で販売しています。



議会 だより

総務常任委員会行政視察報告

委員長 村本 道治

10月4日から6日にかけて、滋賀県近江八幡市の「風景づくり」、奈良県田原本町の「デジタルMCA同報通信システム」、愛知県東浦町と岐阜県瑞穂市の「防災全般」について行政視察を行いました。

近江八幡市（おうみはちまんし）

「風景づくり」

滋賀県のほぼ中央に位置し、北に琵琶湖と接した市で、平成22年3月に旧近江八幡市と旧安土町が合併して誕生しました。

40年前に市の青年会議所が、既に埋めかけていた八幡堀の全面浚渫を目標に、堀の保存修景運動を「まちづくり運動」として「堀は埋めた瞬間から後悔が始まる」をスローガンに景観づくりが始まりました。

八幡堀の保存修景運動は、様々なまちづくり・風景づくりに波及効果をもたらし、市内に色々なまちづくり委員会が発足しました。

市では、施策としての風景づくりとして、平成13年第3次総合発展計画でまちづくりの方針「自然景観保全の推進」「歴史的まちなみの保全育成」を策定、平成15年には景観条例策定懇話会を設置し、平成16年に

近江八幡市風景づくり条例を制定し風景づくりに取り組んできました。

市は、行政が行う部分は公共事業や仕組みづくりの等の一部分であり、住民の地域文化を大切にしたいコミュニティの中で保全・創出していくのが本質的な意味を持った「風景づくり」であるとし、良好なコミュニティを再生すること自体が目指すところとしています。

田原本町（たわらもとちょう）

「デジタルMCA同報通信システム」

奈良盆地の中央部に位置し、町の東部を大和川、中央部を寺川、西部を飛鳥川、曾根川ではさまれた平坦地として形成されました。

MCA同報通信システムは、支柱にスピーカー（拡声機能・サイレン機能）等を設置し、MCA無線線を利用して、災害情報などの有事の際の情報を町内へ一斉に伝達する住民向け拡声通信設備で、災害時の避難情



ののいち カメラあちこち

みんなで繋いだ気持ちのリレー 24時間チャリティーリレースイムフェスタ

10月29日(土)、30日(日)の2日間、スポーツランド屋内プールで24時間チャリティーリレースイムフェスタが開かれました。これは、町水泳協会の主催により、市制施行、ねんりんピック1周年、スポーツランド20周年を記念して行われました。29日(土)午前10時に第一泳者がスタートすると、その後、同協会会員、大学の水泳部員をはじめ、子どもからお年寄りまで延べ121人が次々に泳ぎました。参加者には、泳いだ距離1mにつき1円以上の募金を募り、集まった金額は、町教育施設整備基金に贈られました。



意外なコラボレーション

ichi椿酒粕カリー 試食会

野々市ブランド酒「ichi椿」を使った本格インドカレーが完成し、10月24日にインド料理レストラン・ルビーナ(新庄)で試食会が開かれました。地元の食材にこだわったというカレーにはichi椿の酒粕の他に、野々市産の味噌も使用。同じ食材を活用したナンやタンドリーチキンも披露されました。出席した栗町長や村山町商工会長、ichi椿を製造した中村酒造の中村社長は、ichi椿の新たな味わいを堪能しました。また、市制を記念して来年2月14日まで市内の飲食店で限定販売される「ichi椿生」の試飲も行われました。



学生と住民の交流の場

石川県立大学「響緑祭」

10月29日(土)、30日(日)の2日間行われた「響緑祭(きょうりょくさい)」は、石川県立大学の大学祭です。この名のとおり大学祭の目玉は、農園で作られた野菜や果物、花。これらのテントは朝から人だかりになりました。約600人の学生が総出で「協力(きょうりょく)」し、趣向をこらした模擬店、サークル活動の発表、アームスリング大会、ピンゴ大会などのイベントや研究室の公開など、多彩な催しで訪れた住民を楽しませていました。



年末年始のこの時期、 食生活に注意しましょう

問い合わせ
◆保健センター
☎248・3511

忘年会や新年会などで、12月や1月は普段と違う食生活になる人が多いのではないのでしょうか。毎年この時期には体重が増えるという人もいらっしゃるかもしれません。年末年始に向けて、対策を考えてみませんか？

楽しい宴につきものの「お酒」です。では、アルコールは体に入るとどうなるのでしょうか。

アルコールのゆくえ

口から入ったアルコールは、食道を通り、胃(2割)と小腸(8割)で

吸収されます。このとき、胃や食道の動きは活発になり、食欲が増します。一方で、アルコールは吸収されるときに、粘膜を荒らすことがあります。小腸の粘膜が荒れると、タンパク質やビタミンの吸収ができなくなり、皮膚荒れや下痢などが起こります。そして、吸収されたアルコールは、血流にのって全身に流れていきます。脳へは、10分くらいで到達します。これが「酔った」ということです。ところでアルコールは、体にとって「毒性」を持っています。体は早く無害なものに変えるために「肝臓」で最優先に処理しようとしています。しかも、処理できる量は決まっています。3時間で処理できる量は、焼酎だと100ccです。皆さんはどれくらい飲まれますか。

アルコールと共に摂った食べ物

このとき、アルコールと一緒に食べたものはどうなるでしょう。食べた物も肝臓で処理されるのですが、

アルコールという先約があるために血液中で、アルコールが処理されるのを待っています。このとき栄養素によっては、過剰に血液中に流れていると、血管の内側の壁に入りこんだりくっついたり動脈硬化を起こすこともあります。血液中に食べたものの栄養素が過剰に余っていないかは血液検査で分かります。今年の健診結果はいかがだったでしょうか。

肝臓は大変

肝臓は他にもたくさん仕事をしています。それに加えてアルコールと食べたものを全て処理するのは大変です。アルコールを処理するときにはたくさん酸素や酵素を使います。この酵素の材料になっているのが、たんぱく質やビタミンなどです。例えば「おつまみに、たんぱく質を含む豆腐を摂るといい」と聞いたことがあると思いますが、それは酵素のもとになるためです。ビタミンは生野菜などに含まれています。

しかし、豆腐にはたんぱく質だけでなく中性脂肪も含まれています。食べ過ぎると、中性脂肪が過剰に血液中に余り、動脈硬化を引き起こします。このように、一つの食品を偏って摂ると、栄養の一部が過剰に余り、体に悪さをしてしまいます。

宴会での工夫



宴会で出てくる料理は大皿料理が多くがちです。大皿料理は、自分の食べた量がわからなくなり、食べ過ぎてしまうことがあります。アルコールの脳への作用(酔う)もあり、つい目の前にある料理に手が伸びているということもあるのではないのでしょうか。

体に起きていることをイメージして、量を調節する、野菜を多く摂るようにするなど自分なりの工夫を考えてみてはいかがでしょうか。せっかくの宴会を、健康的に楽しみたいものです。

保健センターでは一人ひとりの健診結果を活用して、健康に過ごしていただくための方法を一緒に考えていきます。また、個人に合った食事の必要量もお伝えできますので、健康相談などお気軽にご利用ください。

オススメの本

野々市市立図書館
〒921-8815 野々市市本町2丁目14番6号
☎248-8099
開館時間 10:00~19:00(土日は17:00まで)
休館日 毎週月・祝日

● 子ども向け



『サウンド・オブ・ミュージック』
マリア・フォン・トラップ／著
文芸堂
修道女が、突然7人の子どもの母に。世界的に有名な家族合唱団をつくり、やがて映画の主演のモデルにまでなった女性・マリアの数奇な運命をたどる。彼女自身の著作。

● 大人向け



『ナチュラルおそうじ』
パッチワーク通信社
環境にも人体にもやさしくて、いろんな用途に使える天然成分“重曹・酢・クエン酸”これらを活用して、スッキリ大そうじを始めませんか。台所、浴室等、汚れた場所に応じた素材選びと手入れの方法を紹介。

● 今月のおはなし会

とき：12月10、24日(土)
午前11時から
場所：児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書

テーマ『終焉(しゅうえん)』
※展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

図書館お役立ち情報：「野々市市」のルーツがわかる『野々市町史』全6巻、貸し出ししております。

Topics

黄のっティも新型に!

コミュニティバス「のっティ」。その愛らしさが今も人気のボンネットタイプの黄のっティが、いよいよ新型車両へバトンタッチし、11月1日(火)にデビューしました。

10月28日(金)の午後、庁舎ロータリーにおいて納車式が行われ、納入事業者から新型車両が受け渡されました。栗町長(当時)は、「平成15年から運行を開始したのっティは、町民に親しまれ町に浸透してきました。市へと生まれ変わるこの時期に、新しいのっティが納入されたことを大変うれしく思います。のっティが、より市民のみなさんに親しまれることを期待します。」と、集まった関係者にあいさつしました。

今回納入された車両は、昨年更新された青のっティ、赤のっティと同じ車両(日野ポンチョ31人乗り)ですが、バス床の下地に県産杉の間伐材を使用しており、エコカー減税の適用ともなっているとのこと。



5 月に3館(中央・本町・押野)合同でスタートした「ののいち歴史めぐりinじどうかん」の活動を経て、それぞれの児童館周辺の歴史めぐりが、始まりました。

2 回目は、照台寺に行き住職さんから昔のお話を聞きました。その後、特別に鐘をつかせてもらい「ゴーン」という音色に感激…。わくわくどきどきしながら鐘をつく姿が見られました。ちょっぴり、お坊さん気分を味わえたかな?

3 回目は、郷土資料館に行き、いろりや昔の台所・生活用品を見て回りました。「昔は、ご飯炊くのもかまどで炊くの大変やってんね。今は、電気やもんね」「今の時代でよかったね」「ほんとやね」と子どもたちの本音が聞かれました。



かがやくひとみ

「本町児童館」 野々市れきしめぐりinじどうかん

そして4回目、市指定有形文化財に指定されている水毛生家を訪ねました。ここには、お茶室を持つ大変美しいお庭があります。なかでも庭にある大杉は、前田利常が、馬をつないだという杉の木だそうです。お話し後に、きれいなお庭を眺めながらお抹茶をいただいたのですが、おしとやかな大和なでしこ? になった様な姿が見られました。これからも、身近な歴史・文化に触れ、野々市のすばらしさを知ってほしいと思います。



野々市検定

～新しい発見があるかも!?～⑨

正解は
22ページで

市の魅力を伝える野々市検定第9弾。徹通義介にまつまる問題を作成しました。楽しみながら挑戦してみてください。

【1問目】1293年(永仁元年)徹通義介が加賀国最初の禅寺として開いたのは何という寺?

A. 大乘寺 B. 高安軒 C. 常満寺 D. 照台寺

【2問目】越前国(現福井県)出身の徹通義介は14歳の時に受戒(仏の定めた戒律を受けること)を行った場所は?

A. 永平寺 B. 延暦寺 C. 金剛峰寺 D. 南禅寺

【3問目】徹通義介の墓はどこに建立されたか?

A. 御経塚 B. 太平寺 C. 徳用町 D. 本町

わたしの夢



ケーキ屋さんになりたい

小鍛治 未玖さん
御園小学校2年

ぼくの夢



ケーキを作る人になりたい

西村 佳祐くん
野々市小学校2年



関西野々市会
関西野々市会(魚野政治会長以下会員11名)の今年度の総会が開催されました。10月29日(土)に大阪市淀川区のホテルに、会員9人が集まりました。
魚野会長のあいさつに引き続き、町職員から平成22年国勢調査の結果や市制施行記念式典(11月11日挙行)の準備状況などの報告が行われました。その後、次年度の事業計画などを決め、来春にはぜひ野々市市を訪れたいという提案もありました。懇親会では、野々市町最後の総会ということで、野々市町の歴史や思い出話に花が咲き、市制施行後も、野々市市と関西圏の架け橋となるよう尽力することを申し合わせました。

関西野々市会総会

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集 会 員 フューネラル倶楽部 JAのいちコスモスの会

JA指定ホール 天祥閣
フューネラルホール
野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル 0120-800-448
URL http://www.tensyoukaku.co.jp

スピード 給付の 県民共済

こども型 総合保障型
熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は
☎0120-63-5011

☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107
[共済取扱団体/石川県認可] 石川県民共済生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

ホームページアドレス▶ http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/
携帯電話からはこちらへ▶ http://kyo-sai.jp/

JR野々市駅南口 新しい街。

野々市
つばきの郷
宅地(保留地)分譲中!

○販売面積 50.00坪～○販売価格 1,100万円～
野々市市西北部土地区画整理組合
石川県野々市市三日市町104-1 TEL. 076-246-3301
URL http://www.dimp.net/~tsubakinotsato/

広告欄



栗市長(右)と北村市議会議長(左)が封をしました。

←熱い気持ちがこもったメッセージの数々

次期総合計画策定記念 10年後の夢がつまったタイムカプセル設置式

11月11日(金)、庁舎内で次期総合計画の策定を記念して、タイムカプセル設置式が行われました。

タイムカプセルに入れられたものは、「10年後の自分や家族にあてた約2,600通の市民のメッセージ」「未来の野々市を描いた絵」と「残したい野々市の風景を撮った写真」。絵と写真は、次期総合計画の冊子にも掲載されます。

タイムカプセルは、この日から庁舎エントランスホールに設置され、次期総合計画の最終年度である平成33年度に開封される予定です。

※タイムカプセルは直径27cm、長さ85cmの円柱型